

# キメ細かい支援探る

## 岡山でNGOセミナー

外務省

非政府組織（NGO）の活動支援に力を入れる外務省はこのほど、「官・民」国際協力NGOセミナーを岡山市のホテルで開いた。

外務省のNGO事業補助金制度の現状や、国際協力事業団（JICA）の活動状況、政府開発援助（ODA）の抱える問題点などに

ついて報告され、参加した約六十人が意見交換をした。

政府とNGO、地方自治

体との連携について、外務省民間援助支援室の五月女光弘室長は「日本のODAの援助額は世界で一番だが、海外での評価はあまり高くない。現地で汗を流しながら活動するNGOや自治体と連携を深め、きめ細かい支援活動をすることが大切」と発言。JICA連

携協力推進室の守屋勉室長代理も「途上国が望む援助内容は最近では多岐にわたる。希望に沿うためにもNGOとの連携を模索している」と話していた。

セミナーの参加者からも「海外協力隊の安全対策はどうか」「紛争地域の支援活動は民間人を参加させないのか」などの質問が相次いだ。